



WatchUsbManager ユーザーズマニュアル

2021

2013 年	05 月	初版	
2013 年	07 月	第二版	
2014 年	09 月	第三版	
2015 年	01 月	第四版	
2015 年	03 月	第五版	
2016 年	06 月	第六版	Ver2.0.0.0
2017 年	05 月	第七版	
2018 年	07 月	第八版	
2020 年	02 月	第九版	Ver2.2.2.0
2021 年	12 月	第十版	Ver3.0.0.0

© Copyright QuotaSystem, Inc. All rights reserved.

INDEX

WatchUsbManager ユーザーズマニュアル	1
1 はじめに	4
2 使用方法	6
2.1 「WatchUsbManager」インストール	6
2.2 アンインストール	7
2.3 プログラム起動、操作方法	8
2.4 「WatchUsbAgent」インストール	17
2.5 「WatchUsbAgent」アンインストール	20

1 はじめに

- 本書は、「WatchUsbManager」のインストールと操作手順を説明する資料です。
最新版は以下の WEB サイトで公開しております。

<https://www.watchusb.info/>

- 「WatchUsbManager」は、ユーザが USB メモリなどを使用してどのようなデータを持ち出したかを把握することができます。
ユーザが使用するパソコンに「WatchUsbAgent」（製品に同梱）をインストールすると自動的に USB デバイスの操作状況をサーバ側に転送します。
主な機能は次のとおりです。

- ネットワーク上に存在するパソコンの USB デバイスの操作状況を収集します。
- サーバ側で稼働する「WatchUsbManager」はサービスプログラムとして、クライアントパソコンで稼働する「WatchUsbAgent」は常駐プログラムとしてインストール後自動的に起動し収集を開始します。
※V3.0.0.0 からはインストール後に再起動を促すようになります。
- 各パソコンで操作した以下の情報をブラウザでまとめて参照することが可能です。

Date	USB デバイスを操作した日付
Operation	USB デバイスへの操作種類
HostName	操作したコンピュータ名
Comment	操作したコンピュータの「コンピュータの説明」に入力されている文字
IPAddress	操作したコンピュータの IP アドレス
UserName	操作した際のログインユーザ名
DriveName	操作した USB ドライブ
DeviceName	USB デバイス名+シリアルナンバー
FileName	USB デバイスにコピー、リネーム、削除したファイル名

「Operation」で示される USB デバイスへの操作種別は以下のとおりです。

AddDevice	・・・	USB デバイスが挿入された
RemoveDevice	・・・	USB デバイスを取り外した
Folder/FileDelete	・・・	フォルダかファイルを削除した
FolderCreated	・・・	フォルダが作成された
FileCreated	・・・	ファイルが作成された
FolderModified	・・・	フォルダ内容が変更された
FileModified	・・・	ファイル内容が変更された
FolderRenamed	・・・	フォルダ名が変更された
FileRenamed	・・・	ファイル名が変更された

- 監視ワードを設定し、ログにその監視ワードが検出されるとメールを送信することができます。
- リモートミラー機能

「WatchUsbAgent」がインストールされたコンピュータ上で USB デバイスにファイルをコピーすると、そのコピーしたファイルと同じものが Manager 側にもコピーされます。

➤ USB デバイスの制限機能

「WatchUsbAgent」がインストールされたコンピュータが、Manager と通信ができなくなった場合に USB デバイスを使用不可にすることができます。

➤ フォルダ監視機能

Ver2.0.0.0 から USB デバイスの監視に加え、指定フォルダの監視機能が新たに追加されました。

「WatchUsbAgent」がインストールされたコンピュータ上で指定フォルダの監視を行います。

USB デバイスと同様にそのフォルダ内の操作ログを収集することができます。

2 使用方法

2.1 「WatchUsbManager」インストール

1) 最新版のダウンロード

以下の URL より「WatchUsbManager」の最新版をダウンロードし、ZIP 形式アーカイブ解凍ソフトウェアによりダウンロードファイルを適当なフォルダに解凍してください。

<https://www.watchusb.info/>

2) インストール実行

インストールは Administrator 権限のあるユーザでログインして行ってください。
ダウンロードしたアーカイブファイルを適当なフォルダに解凍した後、「WatchUsbManager-Setup.exe」を実行して表示に従いインストールしてください。

3) ログ収集開始

インストールが終了するとサービスプログラムが自動的に実行されログの収集が開始されます。
ただし、ライセンスキーを入力しないと評価版として稼働します。
機能制限については特にありませんが、インストールから 1 週間経過するとログオンできなくなりますのでご注意ください。
再評価したい場合、あるいはご購入後正規版として使用したい場合は、再インストールしてください。

2.2 アンインストール

1) アンインストーラーの実行

アンインストーラーにより、サービスプログラム、レジストリ、インストールフォルダは自動的に削除されます。
インストールフォルダが削除されない場合は、手動で削除してください。

2.3 プログラム起動、操作方法

1) 管理画面

1. インストールサーバから

プログラムグループに作成された、「Log In WatchUsbManager」アイコンをクリックするとブラウザが起動され管理画面のログオンページが表示されます。

2. 別のコンピュータから

ブラウザを起動し、URL に

`https://インストールサーバの IP アドレス:4092/`

と入力し表示すると管理画面のログオンページが表示されます。

ユーザ ID は固定で以下のように入力します。

ユーザ ID 「admin」

デフォルトのパスワードは以下の設定になっていますが、ログイン後変更することが可能です。

パスワード 「passw0rd」 （オーは数字のゼロ）

2) 「Home」画面

ログイン後、最初に表示される画面は「Home」ページです。

「Home」ページは常に最新のログを表示するようになっています。

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

- 1. 左フレーム**
左フレームには一番上にインストールしたサーバ名が表示されその下にログを収集したクライアントマシンのホスト名が表示されます。
ホスト名のリンクをクリックすることでそのクライアントマシンのログを右側フレームに表示します。
- 2. 右フレーム**
右フレームには各クライアントマシンの USB デバイス、フォルダ操作状況を表示します。
上部にあるドロップダウンボックスでログの表示フィルタを設定することが可能です。
下記はマシン名「JOB-PC」、「すべて」の日付、「すべて」のユーザで USB デバイス、フォルダの操作状況を表示しています。

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

アイコンの説明



..... USB デバイスの操作ログを示します。

..... フォルダ監視している操作ログを示します。

また、「自動更新」にチェックをいれるとページを 10 秒間隔で自動更新します。
表示されているログは「CSV ファイルに保存」ボタンを押下することで CSV ファイルに保存することも可能です。

① 操作動画ファイル

Ver1.1.2.0 からの新機能で、ユーザが USB メモリを使用してどのような操作を行ったのかを動画で参照することができます。

動画は USB メモリを挿してから抜き出すところまで AVI 形式で保存します。

複数の USB メモリを挿した場合にはどちらか最後の USB メモリが抜き出しされるまで記録します。

ただし、記録時間は最大 10 分までとなります。

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ メール内容設定 メール送信設定 オプション設定 パスワード変更 システムログ表示 ログ取込 ライセンス

Date 今日 HostName すべて UserName すべて 表示除外ドライブの指定 **フォルダ監視設定** CSVファイルに保存 Reload 自動更新

チェックしたログを削除 すべて選択 すべて未選択

Date	Operation	HostName	Comment	IPAddress	UserName	DriveName	DeviceName	FileName
2016/06/22 22:51:53	RemoveDevice	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	H#	Generic STORAGE DEVICE USB Device 00000000940780 2898629C	
2016/06/22 22:51:42	FileCreated	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	H#	Generic STORAGE DEVICE USB Device 00000000940780 2898629C	H#事業所契約書.pdf
2016/06/22 22:50:37	AddDevice	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	H#	Generic STORAGE DEVICE USB Device 00000000940780 2898629C	
2016/06/22 22:50:06	RemoveDevice	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	H#	Generic STORAGE DEVICE USB Device 00000000940780 2898629C	
2016/06/22 22:41:57	FileCreated	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\顧客管理.mdb
2016/06/22 22:41:57	FileCreated	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\計画書.DOC
2016/06/22 22:41:57	FileCreated	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\職務経歴.doc

ログ一覧の「FileName」項目で AVI アイコンが表示されている場合には、そのユーザの一連の操作動画が参照できます。

上記では、「AddDevice」されてから「RemoveDevice」されるまで、USB メモリへファイルコピーする一連の操作を動画としてみることができます。

※1 フォルダ監視は動画記録対象外です。

※2 画像ファイルがサーバーにアップロードされるまで時間がかかります。

そのため、ログ出力直後は AVI ファイルをみることができない場合がありますので時間をおいてから参照ください。

② 表示除外ドライブの指定

USB インタフェースのフロッピーディスクドライブ、DVD-ROM ドライブ、あるいはその他 USB インタフェースのドライブなど、指定したドライブのログ一覧の表示を除外することができます。

「表示除外ドライブの指定」ボタンを押下すると「表示除外ドライブの選択」画面が表示されます。

ドライブの一覧から表示させたくないドライブを追加して「適用」ボタンを押すとすぐに有効になります。

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ メール内容設定 メール送信設定 オプション設定 パスワード変更 システムログ表示 ログ取込 ライセンス

Date 今日 HostName すべて UserName すべて 表示除外ドライブの指定 **フォルダ監視設定** CSVファイルに保存 Reload 自動更新

チェックしたログを削除 すべて選択 すべて未選択

2016/06/22 22:51:53 RemoveDevice
2016/06/22 22:51:42 FileCreated
2016/06/22 22:50:37 AddDevice
2016/06/22 22:50:06 RemoveDevice
2016/06/22 22:41:57 FileCreated
2016/06/22 22:41:57 FileCreated
2016/06/22 22:41:57 FileCreated

表示除外ドライブの選択

ドライバー一覧 除外ドライブ

追加 削除

適用 キャンセル

Time	DriveName	DeviceName	FileName
H:\	Generic STORAGE DEVICE USB Device	000000009407802898629C	
H:\	Generic STORAGE DEVICE USB Device	000000009407802898629C	H:\事業所契約書.pdf
H:\	Generic STORAGE DEVICE USB Device	000000009407802898629C	
H:\	Generic STORAGE DEVICE USB Device	000000009407802898629C	
x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\顧客管理.mdb
x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\計画書.DOC
x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\職務経歴.doc

設定が完了すると「表示除外ドライブの指定」ボタンの色が黄色になり、カーソルをかざすと現在設定されている除外ドライブが表示されます。

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ メール内容設定 メール送信設定 オプション設定 パスワード変更 システムログ表示 ログ取込 ライセンス

Date 今日 HostName すべて UserName すべて **表示除外ドライブの指定** **フォルダ監視設定** CSVファイルに保存 Reload 自動更新

チェックしたログを削除 すべて選択 すべて未選択

Date	Operation	HostName	Comment	IPAddress	UserName	DriveName	DeviceName	FileName
2016/06/22 22:51:53	RemoveDevice	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	H:\	Generic STORAGE DEVICE USB Device	000000009407802898629C
2016/06/22 22:51:42	FileCreated	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	H:\	Generic STORAGE DEVICE USB Device	H:\事業所契約書.pdf
2016/06/22 22:50:37	AddDevice	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	H:\	Generic STORAGE DEVICE USB Device	000000009407802898629C
2016/06/22 22:50:06	RemoveDevice	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	H:\	Generic STORAGE DEVICE USB Device	000000009407802898629C
2016/06/22 22:41:57	FileCreated	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\顧客管理.mdb
2016/06/22 22:41:57	FileCreated	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\計画書.DOC
2016/06/22 22:41:57	FileCreated	JOB-PC		192.168.9.192	nakaji	x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\職務経歴.doc

③ フォルダ監視設定

Ver2.0.0.0 から USB デバイスの監視に加え、フォルダ監視も行うことが可能になりました。フォルダの監視はクライアント Agent が動作するコンピュータ上のフォルダ監視を行います。「フォルダ監視設定」ボタンを押下すると、「フォルダ監視設定」画面が表示されます。

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ メール内容設定 メール送信設定 オプション設定 パスワード変更 システムログ表示 ログ取込 ライセンス

DATE 今日 HostName すべて UserName すべて 表示除外ドライブの指定 フォルダ監視設定 CSVファイルに保存 Reload 自動更新

チェックしたログを削除

2016/06/22 22:51:53
2016/06/22 22:51:42
2016/06/22 22:50:37
2016/06/22 22:50:06
2016/06/22 22:41:57
2016/06/22 22:41:57
2016/06/22 22:41:57

フォルダ監視設定

クライアントAgentで監視したいフォルダを設定します。
下記項目にフォルダ名をフルパスで入力した後、「追加」ボタンを押して監視フォルダ一覧に追加してください。
一覧に追加後、適用ボタンを押して確定させるとログの収集をすぐに開始します。

追加 削除

x:\temp\

適用 キャンセル

Name	DeviceName	FileName
Generic STORAGE DEVICE USB Device 00000000940780 2898629C		
Generic STORAGE DEVICE USB Device 00000000940780 2898629C		H\事業所契約書.pdf
Generic STORAGE DEVICE USB Device 00000000940780 2898629C		
Generic STORAGE DEVICE USB Device 00000000940780 2898629C		
x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\顧客管理.mdb
x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\計画書.DOC
x:\temp\	x:\temp\	x:\temp\職務経歴.doc

クライアント側で監視したいフォルダを正確にフルパスで入力して「追加」ボタンを押した後に「適用」ボタンを押下するとすぐに有効になります。
「フォルダ監視設定」ボタンが黄色に変わり、カーソルをかざすと現在の監視フォルダが表示されます。

3) 「メール内容」設定画面

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ メール内容設定 メール送信設定 オプション設定 パスワード変更 システムログ表示 ログ取込 ライセンス

メール内容設定 適用

メール送信条件

メール送信条件に設定した文言をログ中に見つけた場合、下記内容でメール送信します。
カンマ区切りで複数の文言を設定することができます。

件名
WatchUsbManager Information

内容
USBデバイス監視で監視ワードを検出しました。
監視ワード %Word%
監視行 %SearchLine%

%Word%,%SearchLine%変数が使用できます。
%Word% ... メール送信条件に変換
%SearchLine% ... ログ出力行に変換

「メール送信条件」に設定した文言が、収集されるログに検出するとメールを送信することができます。
カンマ区切りにするとカンマで区切られた文言がひとつでも出現した場合メールを送信します。

また、メールの本文には、次の「%」で区切られた変数を指定可能でメールを送信する際はその内容に変換されます。

%Word% メール送信条件
%SearchLine% ログ出力行

4) 「メール送信設定」画面

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ メール内容設定 メール送信設定 オプション設定 パスワード変更 システムログ表示 ログ取込 ライセンス

メール送信設定 適用 接続テストに成功しました。

SMTPサーバ名 smtp.gmail.com 接続テスト

ポート番号 465

☒ SSL接続

SSL-Type Implicit (TLS Connection) ▼

ユーザ名 xxxxxxxx@gmail.com

パスワード *****

送信元メールアドレス xxxxxxxx@gmail.com

送信先メールアドレス xxxxxxxx@gmail.com
カンマ区切りで複数のメールアドレスを指定できます。

メール送信するための SMTP サーバなどを設定します。

SMTP サーバ名、送信元メールアドレス、送信先メールアドレスは必ず設定してください。

設定しないとメールが送信されません。

送信先メールアドレスは「,」カンマ区切りで複数アドレスにメールを送信することが可能です。

Gmail のアカウントに送信する場合は、上記の例のとおり入力します。

Gmail のアカウントを使用する場合は、Google のアカウントで「[安全性の低いアプリの許可] をオン」にする必要があります。

詳しくは下記ページを参照ください。

安全性の低いアプリと Google アカウント

<https://support.google.com/accounts/answer/6010255?hl=ja>

5) 「オプション設定」画面

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ メール内容設定 メール送信設定 オプション設定 パスワード変更 システムログ表示 ログ取込 ライセンス

オプション設定 適用

リモートミラー機能 使用しない ● 使用する ●
ミラー制限サイズ 60 M
この機能を使用すると、クライアントPCでUSBデバイスにコピーしたファイルがサーバ側にもコピーされ、どのようなファイルを持ち出したのか直接確認することができます。

操作動画取得機能 ☒
これにチェックすると、クライアントPCのUSBデバイスの操作動画を取得します。

☐
これにチェックすると、クライアントPCにインストールされたエージェントプログラムと管理マネージャが通信できなくなった場合には、クライアントPCのUSBデバイスを使用不可します。
ただし、以下の対象外に追加したクライアントは例外となります。

対象外クライアント
次のホスト名を追加

クライアントPCのUSBデバイス使用可否

選択したホストを削除

プロキシの設定	ホスト名/アドレス <input type="text"/> ポート <input type="text"/> <input type="button" value="クリア"/> プログラムアップデートで使用するプロキシ設定です。 インターネット接続でプロキシを使用している場合はここで設定してください。
ログ保存場所	C:\ProgramData\QuotaSystem\
ログ整理機能	ログ日付が 3ヶ月以上前 のデータは削除

ここでは、以下のオプション設定を行います。

1. リモートミラー機能

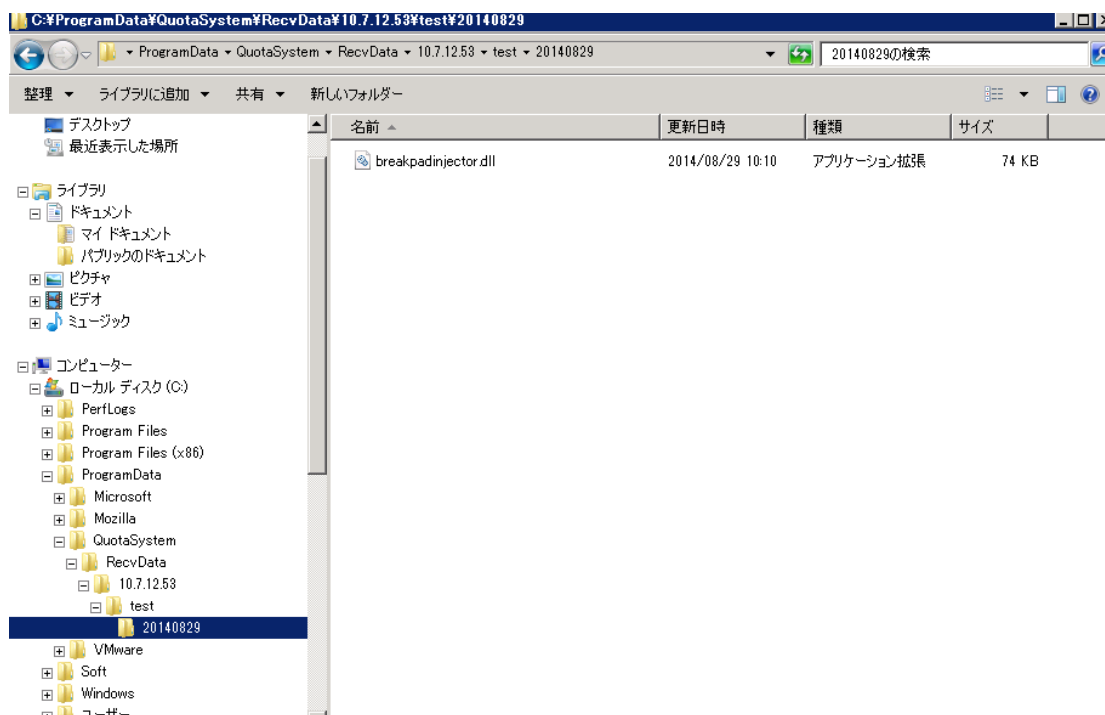
この機能を「使用する」にした場合は、クライアント側で USB メモリなどにファイルをコピーすると Manager 側にも同じファイルをコピーします。

その際、コピーするファイルのサイズを制限することができます。

これは、サイズが巨大なファイルを Manager 側にコピーすることになった場合、環境によっては時間がかかりすぎ、クライアント側で USB メモリの取り外しが長時間できなくなることを回避するためです。

Manager 側のファイルコピー先はログ保存場所指定されたフォルダ下に保存され下記のようにクライアント PC のユーザ、日付ごとにフォルダが作成されます。

指定フォルダ¥RecvData¥クライアント PC の IP アドレス¥ユーザ名¥日付



※リモートミラー機能を使用しますとクライアント PC 側で USB デバイスの取り外しを行う際に「このデバイスは現在使用中です」のメッセージが表示され取り外しできない場合があります。

これは、大量のファイルをコピーした際に起きることが多く使用には注意が必要です。

「このデバイスは現在使用中です」についてはある程度時間が経過すると取り外しすることが可能になります。

2. 操作動画取得機能可否

クライアント PC の USB デバイス操作時における操作動画を取得するかどうか設定します。

操作動画は AVI 形式で保存され、最終的にはサーバ側にアップロードされます。

サーバ側のディスク容量に余裕がない場合には取得しないようにします。

3. クライアント PC の USB デバイス使用可否

クライアント PC にインストールされた「WatchUsbAgent」が Manager と通信ができなくなった場合、このオプションを指定するとクライアント PC の USB デバイスを使用不可にすることができます。
例外のクライアント PC を設定したい場合は、そのクライアント PC のコンピュータ名を設定することでこの制限を回避することができます。

4. プロキシの設定

サーバのインターネット接続でプロキシサーバを利用している場合にここに設定します。
インターネット接続はクライアント Agent プログラムとサーバプログラムの自動アップデートで利用します。

5. ログ保存場所

ログは通常 Manager 側のインストールディレクトリに保存されます。
また、ログの他にリモートミラー機能を使用した際のファイルの保管場所も同様です。
この保存場所を変更したい場合にはここで設定します。

6. ログ整理機能

ログの保存期間をここで設定します。
デフォルトでは 3 ヶ月以上前のログは削除するようになっています。

6) 「パスワード変更」画面

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ	メール内容設定	メール送信設定	オプション設定	パスワード変更	システムログ表示	ログ取込	ライセンス
--------------	---------	---------	---------	---------	----------	------	-------

パスワード変更

現在のパスワード

新パスワード

新パスワード再入力

管理画面にログオンする際のパスワードを設定します。

ユーザ ID は変更できません。

万一パスワードを忘れてしまった場合は、ログイン画面の左下に「_」（半角アンダーバー1 文字）のリンクがありますのでこちらをクリックすると以下の画面が表示されパスワードを初期化することができます。

WatchUsb Manager パスワードリセット

下記のボタンを押すとパスワードがリセットされます。

[ログイン画面へ](#)

7) 「システムログ表示」画面

システムログを表示します。

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ

メール内容設定

メール送信設定

オプション設定

パスワード変更

システムログ表示

ログ取込

ライセンス

システムログ表示

Date今日

ログ種別すべて

CSVファイルに保存

Reload

Date	Categories	Message
2016/06/22 23:24:43	Informational	評価版としてログインしました。残り評価日数は 7 日間です。User ID admin from Web at IPAddress 127.0.0.1
2016/06/22 23:23:53	Informational	Logout Successful. User ID admin from Web at IPAddress 127.0.0.1
2016/06/22 23:15:57	Informational	WatchUsbManagerプログラムのアップデートはありませんでした。
2016/06/22 23:15:54	Informational	WatchUsbAgentプログラムのアップデートはありませんでした。
2016/06/22 23:15:36	Informational	プログラムのアップデートチェックを再開します。
2016/06/22 23:13:02	Informational	WatchUsbAgent と接続しました。HostName JOB-PC Ver2.0.0.0 IPAddress 192.168.9.192
2016/06/22 23:12:49	Informational	WatchUsbAgent と接続しました。HostName NAKAJI-PC2 Ver2.0.0.0 IPAddress 192.168.9.239
2016/06/22 23:12:38	Informational	WatchUsbManager Ver2.0.0.0 Service Started.
2016/06/22 22:51:56	Informational	WatchUsbManager Create RemoteFileMirror 次のファイルを受信しました。> From 192.168.9.192 H-20160622-225036.avi
2016/06/22 22:49:57	Informational	WatchUsbAgent Ver2.0.0.0 このクライアントPCは、USBデバイスの操作動作を取得するよう設定されました。NAKAJI-PC2 192.168.9.239 nakaji
2016/06/22 22:49:31	Informational	WatchUsbAgent Ver2.0.0.0 このクライアントPCは、USBデバイスの操作動作を取得するよう設定されました。JOB-PC 192.168.9.192 nakaji
2016/06/22 22:25:36	Informational	評価版としてログインしました。残り評価日数は 7 日間です。User ID admin from Web at IPAddress 127.0.0.1
2016/06/22 22:23:49	Informational	Logout Successful. User ID admin from Web at IPAddress 127.0.0.1
2016/06/22 22:16:46	Informational	WatchUsbAgent と接続しました。HostName NAKAJI-PC2 Ver2.0.0.0 IPAddress 192.168.9.239
2016/06/22 22:16:34	Informational	WatchUsbAgent Started NAKAJI-PC2 Ver2.0.0.0 192.168.9.239 nakaji
2016/06/22 22:07:29	Informational	管理サーバと接続可能になったため未接続時のメッセージ 6件 を再送信しました。JOB-PC 192.168.9.192 nakaji
2016/06/22 22:07:03	Informational	WatchUsbManagerプログラムのアップデートはありませんでした。
2016/06/22 22:07:02	Informational	WatchUsbAgentプログラムのアップデートがみつかったのでダウンロードしました。
2016/06/22 22:06:59	Informational	プログラムのアップデートチェックを再開します。
2016/06/22 22:04:30	Informational	WatchUsbAgent と接続しました。HostName JOB-PC Ver2.0.0.0 IPAddress 192.168.9.192
2016/06/22 22:04:23	Informational	評価版としてログインしました。残り評価日数は 7 日間です。User ID admin from Web at IPAddress 127.0.0.1
2016/06/22 22:04:01	Informational	WatchUsbManager Ver2.0.0.0 Service Started.
2016/06/22 21:57:28	Informational	WatchUsbAgent Started JOB-PC Ver2.0.0.0 192.168.9.192 nakaji

「CSV ファイルに保存」ボタンを押下すると、ログを CSV ファイルへ保存することが可能です。

8) 「ログ取込」画面

操作ログ、およびシステムログは CSV ファイルへエクスポートすることが可能ですが、その CSV ファイルをインポートすることが可能です。

WatchUsb Manager 管理画面

[Logout](#)
[ClientAgent Download](#)

USB/フォルダ監視ログ	メール内容設定	メール送信設定	オプション設定	パスワード変更	システムログ表示	ログ取込	ライセンス
ログ取込							
						取込開始	
<hr/>							
USBデバイス操作ログ				CSVファイル選択		参照... ファイルが選択されていません。	
<hr/>							
システムログ				CSVファイル選択		参照... ファイルが選択されていません。	
<hr/>							
CSVファイルに保存した操作ログ、システムログを取り込むことが可能です。 例) 内容のログデータがすでに存在している場合は、そのデータはスキップされます。							

9) 「ライセンス」画面

USB/フォルダ監視ログ	メール内容設定	メール送信設定	オプション設定	パスワード変更	システムログ表示	ログ取込	ライセンス
--------------	---------	---------	---------	---------	----------	------	-------

QuotaSystem

WatchUsb Manager Ver3.0.0.0

QuotaSystem, Inc.
<http://www.watchusb.info/> info@watchusb.info
 5F-KS 1-5-6 Kudan Minami Chiyoda-ku Tokyo 102-0074
 Phone 050-3728-5138
 Copyright (C) 1999-2022 QuotaSystem Software
 All rights reserved.

ライセンスキーの入力

シリアルキー 1816-3FF9

ライセンス種別	
スタンダード版 <input checked="" type="radio"/>	プロフェッショナル版 <input type="radio"/>
Agentライセンス数 <input type="text" value="1"/>	

ライセンスキー 購入はこちら

ライセンスキーの適用

このプログラムは評価ライセンスで起動しています。
 評価ライセンスの場合は
 別ネットワークからのAgent接続ライセンスが一つだけ利用可能です。
 残り評価日数は 7 日間はです。

評価版を正規版へ変更するには、「シリアルキー」より生成される「ライセンスキー」を入力して適用する必要があります。「シリアルキー」は、インストールしたサーバの固有のキーとしてこの画面に表示され、これを元に下記リンク先ページの「Get RegKey」から「ライセンスキー」を取得します。

<https://www.watchusb.info/>

「ライセンスキー」の取得にはご購入の際のメールアドレスが必要となり、そのメールアドレス宛てに「ライセンスキー」を送信します。

「ライセンスキー」の取得後、この画面でキーを入力し「ライセンスキーの適用」ボタンを押下すると正規版となります。

10) ライセンスの種類

ライセンスには「スタンダード版」と「プロフェッショナル版」の2種類あります。

「スタンダード版」は、同一ネットワーク上のクライアントに導入されている「WatchUsbAgent」からの接続は自動で受け付けることが可能ですが、別ネットワークに導入されている「WatchUsbAgent」は接続することができません。

対して「プロフェッショナル版」は、Agent ライセンスをご購入いただくことで別ネットワークからも接続することが可能になります。

Agent ライセンスをご購入されたお客様は、「プロフェッショナル版」を選択いただき、Agent ライセンスご購入数を入力して「ライセンスキーの適用」ボタンを押してください。

なお、別ネットワークから管理サーバに接続するためには、「WatchUsbAgent」のインストール時に管理サーバの IP アドレスを入力するか、Ini ファイルに設定することで可能になります。

2.4 「WatchUsbAgent」インストール

各クライアントマシンの USB 操作状況を「WatchUsbManager」で参照するためには、クライアントマシンに「WatchUsbAgent」を導入する必要があります。

最も簡単な方法は、クライアント PC のブラウザで「WatchUsbManager」の管理画面にログインしインストーラーをダウンロードしてインストールする方法です。

ただし、クライアント PC が多数ある場合に 1 台 1 台これを行うことは非常に時間がかかってしまいます。

このためリモートで一括インストールすることができるスクリプトも利用可能です。

1) 管理画面からインストーラをダウンロードしてインストールする方法

「WatchUsbAgent」は、管理画面にログインすると右上にダウンロードリンクがありますのでそこからインストールを実行することができます。

導入したいクライアントマシン上でブラウザを起動し管理画面にログイン後「WatchUsbAgent」を導入してください。

WatchUsb Manager 管理画面

Logout

ClientAgent.msi形式 Download
ClientAgent.exe形式 Download

USB/フォルダ監視ログ メール内容設定 メール送信設定 オプション設定 パスワード変更 システムログ表示 ログ取込 ライセンス

システムログ表示

Date: 今日 ログ種別: すべて CSVファイルに保存 Reload

Date	Categories	Message
2021/12/23 16:31:33	Informational	WatchUsbAgent Ver3.0.0.0 管理サーバと接続可能になったためメッセージ 1件 を送信しました。 QSWORK 192.168.9.249 nakaji
2021/12/23 16:31:33	Informational	WatchUsbAgent と接続しました。 HostName QSWORK Ver3.0.0.0 IPAddress 192.168.9.249
2021/12/23 16:31:11	Informational	WatchUsbAgent Ver3.0.0.0 Started at RDP Login Session QSWORK Ver3.0.0.0 192.168.9.249 nakaji
2021/12/23 16:30:16	Informational	WatchUsbManagerプログラムのアップデートはありませんでした。
2021/12/23 16:30:15	Informational	WatchUsbAgentプログラムのアップデートはありませんでした。
2021/12/23 16:30:14	Informational	プログラムのアップデートチェックを開始します。
2021/12/23 16:29:37	Informational	評価版としてログインしました。残り評価日数は 7 日間です。 User ID admin from Web at IPAddress 192.168.9.249
2021/12/23 16:28:56	Informational	WatchUsbAgent と接続しました。 HostName JOB-PC Ver3.0.0.0 IPAddress 192.168.9.176
2021/12/23 16:28:55	Informational	WatchUsbAgent Ver3.0.0.0 管理サーバと接続可能になったためメッセージ 1件 を送信しました。 JOB-PC 192.168.9.176 nakaji
2021/12/23 16:28:33	Informational	WatchUsbAgent Ver3.0.0.0 Started JOB-PC Ver3.0.0.0 192.168.9.176 nakaji
2021/12/23 16:27:16	Informational	WatchUsbManager Ver3.0.0.0 Service Started.

インストーラは、MSI 形式と exe 形式の 2 つをご用意しております。

クライアント PC からダウンロードして導入する場合は、exe 形式のインストーラで導入ください。

MSI 形式のインストーラはリモートで一括インストールする場合などご利用ください。

インストールが完了すると自動的に稼働し、自動的に「WatchUsbManager」が導入されたサーバを見つけ USB デバイス操作状況を送信するようになります。

見つけることが可能な「WatchUsbManager」はネットワーク上の同一セグメントに存在する必要があります。

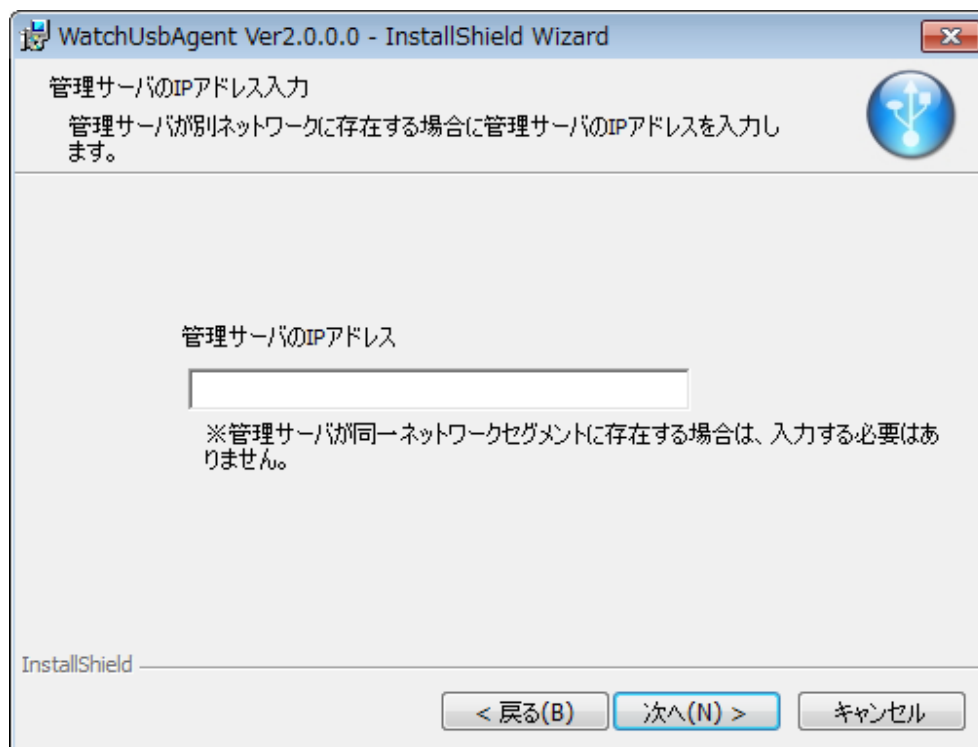
複数の「WatchUsbManager」が見つかった場合はそれぞれの「WatchUsbManager」に操作状況を送信します。

クライアント Agent 接続ライセンスをご購入されたお客様は次の方法で別ネットワークに存在するクライアント PC でも管理サーバに接続することができます。

同一ネットワークにサーバが存在する場合は以下の設定は不要となります。

1. インストール時に設定

インストーラの下記画面で管理サーバの IP アドレスを入力します。



2. Ini ファイルで管理サーバを設定
インストールフォルダに存在する「WatchUsbAgent.ini」ファイルに管理サーバの IP アドレスを記述します。
ファイルをメモ帳などで開いて下記のように「Manager IP」項目を追加して IP アドレスを設定します。

```
[WatchUsbAgent]

UsbEnaDisFlg=EnableUsb
Manager IP=xxx. xxx. xxx. xxx
```

後述のリモートインストールを使用してクライアントパソコンに導入した場合は、この項目は何も設定されないため、別ネットワークから接続する場合は、このように Ini ファイルを編集します。

2) ActiveDirectory、およびリモートインストールスクリプトを利用したインストール方法

エージェントプログラム「WatchUsbAgent」はリモートインストールを行うことが可能です。

リモートインストールを行うことによって、クライアントコンピュータ側でインストール作業を行うことなく、ユーザにも知られずに導入することができます。

詳細は同梱の「WatchUsbAgent-リモートインストールガイド」を参照ください。

3) 「WatchUsbAgent」の自動アップデート

クライアントマシンにインストールされた「WatchUsbAgent」プログラムはサーバにアップデートプログラムをみつけると自動的にアップデートを行います。

サーバでは、インターネット上に「WatchUsbAgent」プログラムのアップデートをみつけた場合ダウンロードを行いクライアントの自動アップデートに備えます。

このため、サーバはインターネットに接続できる環境であることが前提となります。

4) 「WatchUsbAgent」の通信ポート

クライアントマシンにインストールされた「WatchUsbAgent」プログラムがサーバと接続するために使用するポートは以下のとおりとなります。

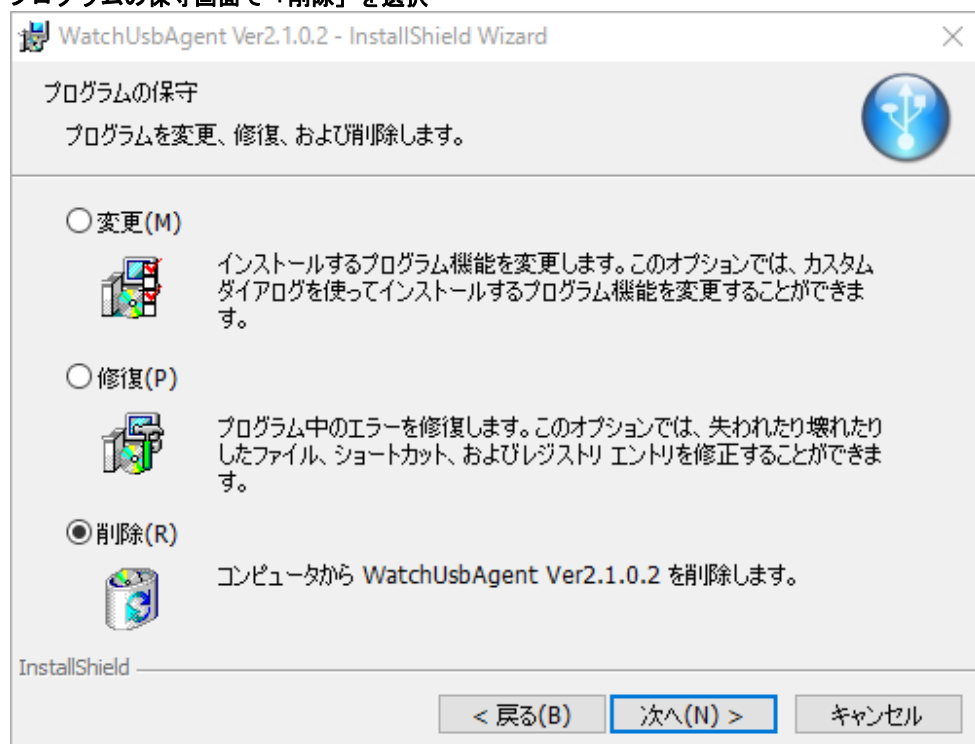
4034 tcp/udp

2.5 「WatchUsbAgent」 アンインストール

「WatchUsbAgent」のアンインストールは、通常の[コントロール パネル]-[プログラムと機能]からはアンインストールができません。

アンインストールを行うには、下記手順を踏んでください。

- 1) インストーラーを起動
- 2) プログラムの保守画面で「削除」を選択



以上でアンインストールは完了です。